

## 川崎産の再生可能エネルギー電力を使用した

### 「電気バス」の運行を開始します！

市バスでは、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進するため、令和7年3月に川崎市バス開業以来初となる「電気バス」を3両導入し、川崎区内で運行を行っています。この度、当該取組をより一層進めるため、3両の電気バスについて、令和8年4月1日（水）から、市内の地域エネルギー会社である川崎未来エナジー株式会社（川崎市幸区）が供給する川崎産の再生可能エネルギー由来の電気を使用した運行を開始します。

#### 1 再生可能エネルギーの使用について

市バスが保有する電気バス3両については、脱炭素化の取組をさらに進めるため、令和8年4月1日（水）から川崎未来エナジー株式会社が供給する、川崎産の実質再生可能エネルギー電力を使用することとし、運行に係るCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにします。この取組により、市バス保有の大型ディーゼルバスと比べて、電気バス1両当たりのCO<sub>2</sub>排出量を年間約40t-CO<sub>2</sub>削減できる見込みです。

#### 2 電気バスの計画的な導入について

電気バスについては、令和7年3月3日（月）に3両導入し、約1年間、川崎区の塩浜営業所管内において運用面等の検証を進めてきました。その結果、市バス路線の運行において、支障がないことを確認できたことから、令和8年度以降、電気バスを計画的に導入し、脱炭素化の取組を進めてまいります。

#### ※ 川崎未来エナジー株式会社とは

脱炭素社会の実現に向けて、市域の再エネ利用を拡大するため、市が過半数出資して設立した地域エネルギー会社です。川崎未来エナジー株式会社が供給する実質再エネ電力は、川崎市民の家庭から排出される普通ごみなどの焼却により生み出される電力で、非FIT非化石証書（再エネ指定あり）の調達などで環境価値を確保しています。



市バスの電気バス

#### 問合せ先

（再生可能エネルギーの導入について）

川崎市交通局自動車部管理課 牛島

電話044-200-3205

（電気バスについて）

川崎市交通局自動車部運輸課 徳原

電話044-200-3204

（電気バスの更新計画について）

川崎市交通局企画管理部経営企画課 植村

電話044-200-3217